

# 經濟論叢

第 159 卷 第 4 号

---

- アバッティのマクロ經濟理論……………小 島 專 孝 1
- ポーランドの市場經濟移行と  
IMF コンディショナリティ……………津 久 井 陽 子 31
- 人口移動に対する經濟的誘因の有効性……………雲 和 広 45
- 松下電器の月賦販売制度の形成と展開……………日 高 謙 一 71
- 東北タイにおける児童労働供給 (1)……………石 井 一 也 92
- 

平成 9 年 4 月

京 都 大 學 經 濟 學 會

## 京都大学経済学会規則（平成9年4月改正）

### 名 称

第1条 本会を京都大学経済学会と称する。

### 事 務 所

第2条 本会の事務所は京都大学経済学部内に置く。

### 目的及び事業

第3条 本会は、経済学・経営学に関する研究・教育の新興と、その成果の普及を図り、京都大学経済学部の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 機関誌「経済論叢」を発行すること。「経済論叢」は毎月1回発行すること。ただし、臨時特別号を発行することがある。
2. 「経済学研究叢書」を発行すること。
3. 学術研究会を開催すること。
4. 公開講演会を開催すること。
5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

### 構 成

第5条 本会は、左の会員をもって組織する。

#### 1. 正会員

- (一) 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者。
- (二) 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者。
- (三) 評議員会にてとくに認めたもの。

#### 2. 学生会員

京都大学経済学部学生。

#### 3. 賛助会員

本会の事業を賛助するもの。

第6条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の配布を受ける個人及び団体は購読会員とする。

第7条 特別の場合に限り、前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる。

第8条 会員には、「経済論叢」を配布する。ただし、臨時特別号はこの限りでない。

### 会 計

第9条 本会の経費は会員の会費、寄附金、その他の収入をもってこれにあてる。

第10条 会員は、左の会費を納めなければならない。

- |         |              |         |            |
|---------|--------------|---------|------------|
| 1. 正会員  | 年額 10,000円   | 2. 学生会員 | 年額 10,000円 |
| 3. 賛助会員 | 年額 10,000円以上 | 4. 購読会員 | 年額 10,000円 |

### 役 員

第11条 本会に左の役員を置く。

1. 評議員長 京都大学経済学部長をもってこれにあてる。
2. 評議員 京都大学経済学部教授、助教授、講師及び評議員会において推薦したものをあてる。
3. 会計委員(2名) 評議員会において互選する。
4. 研究委員(2名) 評議員会において互選する。
5. 編集委員(2名) 評議員会において互選する。
6. 補助員(若干名) 各委員会運営のため、評議員会の承認をへて置くことができる。

第12条 評議員及び補助員はその任期を定めない。その他の役員の任期はすべて1年とする。ただし、重任を妨げない。

### そ の 他

第13条 本会規則の改正変更及び財産の処分は評議員会の決議による。

執筆者紹介 (掲載順)

- 小 島 専 孝 京都大学大学院経済学研究科助教授
- 津 久 井 陽 子 京都大学大学院経済学研究科学生
- 雲 和 広 京都大学大学院経済学研究科学生
- 日 高 謙 一 京都大学大学院経済学研究科学生
- 石 井 一 也 京都大学大学院経済学研究科学生

…… 会員各位へ ……

会費改定のお知らせ

平成9年度より年額会費7,500円を10,000円に  
改定します。会費を納入される場合はご注意  
下さい。

平成9年3月25日印刷  
平成9年4月1日発行

編集兼  
発行人

印刷所

発行所

発売所

京 都 大 学 経 済 学 会

内 外 印 刷 株 式 有 限 公 司

京都市南区吉祥院池田南町13

京 都 大 学 経 済 学 会

606 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町  
振替口座01090-6-17219番

株 式 有 限 公 司 斐 閣

101 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17  
京 都 支 店 606 左 京 区 田 中 門 前 町 44

# Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

---

---

Vol. 159, No. 4

April 1997

---

---

## CONTENTS

- Abbati's Theory of Macroeconomics :  
The Debt Theory of Depressions ..... *Hiroataka KOJIMA*
- The Polish Economic Transition and the IMF Conditionality .... *Yoko TSUKUI*
- Effect of Economic Incentive on Population Migration ..... *Kazuhiro KUMO*
- The Formation and Development of Matsushita's  
Monthly Installment Sale System ..... *Kenichi HIDAKA*
- The Child Labour Supply from North-Eastern Thailand :  
A Case Study in Khukhan District, Srisaket Province (1) ..... *Kazuya ISHII*

---

Published  
by  
**KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI**  
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)